

## P-8 <自然環境診断ジュニアマイスターの活動報告例>

### 愛知県一色町，佐久島地質調査実習の取り組みについて

安田佳那子・小向 有（物循環学科3年生）

藤田真彦・大塚俊弥・清水章史（化学科3年生）・公文富士夫（教員）

#### 1. 自然環境診断ジュニアマイスターとは？

信州大学に設けられている自然環境診断マイスター資格（信州大学要項第48号）の学生板です。幅広い視野と自然に対する深い理解を求めています。

**資格取得の条件：**植生調査、動物生態調査、地質調査、湖沼調査、気象・水質調査の実習の内、自分の専攻分野（学科程度の範囲）以外の実習を1つ以上受講し修了すること、および特別講演または特別講義を併せて3回以上受講することです。卒業時に理学部長から資格が認定されます。

#### 2. 佐久島地質調査実習の目的

海岸沿いに地層が良く見られるという利点を生かして、地質調査法の基本技術を身につけることと、混濁流堆積物の堆積構造や各種の地質構造を観察し、地層に対する見識を深める。

#### 3. どんなことをやったのか？

- ・ 地層の走向と傾斜を測定する方法についてクリノメーターを使って学んだ。
- ・ 混濁流堆積物（タービダイト）を見学するとともに、そのでき方を学んだ。
- ・ 地震と関連した断層や砕屑岩岩脈，生痕などを初めて見た。
- ・ 入ヶ浦から太井ノ浦にかけての海岸に沿って地質ルートマップを作成した。

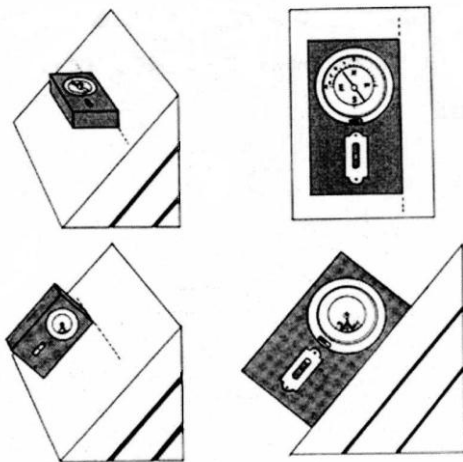


図1 走向・傾斜のはかり方  
みなさん，できますか！

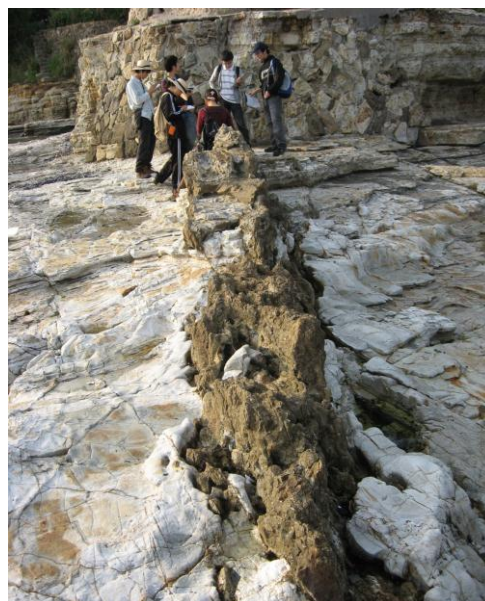


図2 水平な地層を突き破る砕屑岩脈＝  
地震の衝撃で吹き出した噴砂の岩脈